ハラスメントに関して悩み・相談のある方～相談から解決まで～

①まずは相談

「気になること」、「これはハラスメント？」もまずは相談してください。

- ◆ハラスメント苦情相談員（市役所内）
- ◆外部相談窓口（出張相談、電話相談、メール相談）
- ◆職員課人事係（外線 042-514-8146）
- ◆政策法務課（外線 042-514-8142）

②相談内容の聞き取り

希望があれば同性の相談員（職員）も対応します。
相談者に寄り添って相談内容を伺います。

③相談内容に関する対応方針（解決方法）の確認

この先、相談内容をどのように解決したいか、解決の方法も含めて提案し、対応方針を確認します。

④問題点の確認

相談内容においては、「行為者の行為」を問題点として対応していきます。
行為者の事情（仕事ができる、根がいい人）と行為（の有無）は別問題として扱います。
相談者の事情を安易に否定することはありません（ハラスメントされる理由が相談者にあるとはしません）。

⑤行為者（相手方）からの聞き取り

※相談者の意向により実施

⑥周辺（第三者）からの聞き取り

問題点を明らかにするため、行為者やその他周辺から状況を収集・確認します。
聞き取りは、行為者など誰から聞き取るかなどは相談者との対応方針によります。
行為者がいる（にバレる）と委縮して、状況を話せない場合は、行為者を一時的に隔離措置することもあります。

⑥までの対応により

苦情相談員・職員課による行為者への指導・指摘などにより解決

⑥までの対応では、

解決に至らないケース

⑦職員課、政策法務課、ハラスメント防止対策・苦情処理委員会における対応協議

行為者に対する人事的な措置（懲戒処分・異動）を検討します。
相談者に対するケア（メンタルヘルス相談や異動など）を検討します。

行為者に対する人事的な措置（懲戒処分・異動）の実施

相談者に対するケアの実施

全職員に対するハラスメント事案の周知